

会 議 録

1 会議名

- ・令和2年度第9回清里区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1) 報 告（公開）

(1) 交通政策課報告事項

- ・市営バス運賃の乗り継ぎ割引制度の導入について
- ・三針線の運行ダイヤの変更について
- ・清里線、市営バスの運行について

(2) 総務・地域振興グループ報告事項

- ・地域おこし協力隊の応募状況について

2) 協 議（公開）

(1) 令和3年度地域活動支援事業清里区採択方針等の検討について

- ・採択方針案の協議について
- ・方針案等について

3) その他（公開）

(1) 令和2年度第10回清里区地域協議会の開催（案）について

3 開催日時

- ・令和2年12月25日（金）午後3時から午後4時まで

4 開催場所

- ・清里コミュニティプラザ3階 多目的ホール

5 傍聴人の数

2人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委 員：古澤文夫（会長）、山川正平（副会長）、桑原正史、笹川重作、竹田恵理子、
羽深正、保坂幸男、松永誠一、向橋マチ子
- ・事務局：清里区総合事務所：上田所長、浅野次長、保坂市民生活・福祉グループ長
（併教育・文化グループ長 ※以下グループ長はG長と表記）、長澤班長、

8 発言の内容（要旨）

【浅野次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【古澤文夫会長】

- ・挨拶

【上田所長】

- ・挨拶

【古澤文夫会長】

- ・会議録の確認を向橋マチ子委員に願います。
- ・次第4報告について事務局に説明を求める。
- ・初めに（1）交通政策課報告事項、「市営バス運賃の乗り継ぎ割引制度の導入について」、「三針線の運行ダイヤの変更について」説明を求める。

【交通政策課町田主任】

- ・資料1により、市営バス運賃の乗り継ぎ割引制度の導入により、再編前の乗車運賃とほぼ同額になるよう調整を図る予定である旨説明する。
- ・資料2により、三針線のダイヤについて、令和3年4月1日から板倉コミュニティプラザ前8時5分発の便を廃止する点、清里区総合事務所8時21分発の便を8時26分発に変更する点について説明する。

【古澤文夫会長】

- ・続いて「清里線、市営バスの運行について」説明を求める。

【長澤班長】

- ・清里線と市営バスの運行については、8月27日の第5回地域協議会で示したところである。それから現在までの間で修正等あったので報告をさせていただく。
- ・資料3-1により、平日ダイヤについて、清里区総合事務所7時3分発の便が下稲塚経由から松ノ木経由に変更となる点、高田駅8時40分発下稲塚経由の便は利用者に配慮し追加となった点、乗り継ぎ時間を極力短くするため平日ダイヤの高田駅12時発の便、16時50分発の便、18時35分発の便の発車時刻を繰り下げた点、休日ダイヤの高

田駅12時発を繰り下げたことに伴い市営バスの発車時刻が一部変更となっている点について説明する。

・資料3-2により、市営バスのバス停について町内会の要望に基づき、梨平集落センター、北野中、鈴倉の3か所を追加することとなった点、東戸野下、寺脇については現在県道沿いにあるバス停を移動させる点について説明する。

【古澤文夫会長】

・只今の説明について委員に質問を求める。

【羽深正委員】

・赤池は冬期間運行しないのか。

【長澤班長】

・赤池まで常に運行する。

【笹川重作委員】

・料金について、定期の場合は従来と同額になるとのことだが、定期以外の通常利用だと100円上がるということか。通常利用でも同額にすることはできないのか。

【交通政策課町田主任】

・検討はしてみたのだが、停留所ごとに運賃が変わってくるため10円単位の細かい単位の運賃が発生することになり、かえって利用者に負担や混乱が生じるのではないかと考え、他地区と同様に一律100円の割引を導入することとした。

【向橋マチ子委員】

・奈良尾とはどこにあるのか。梨平の集落の近くにあるのか。

【長澤班長】

・梨平と同じ集落内だが、梨平から300メートルくらい離れたところにある。

【古澤文夫会長】

・梨平から上の方に上がっていったところであり、住居が5、6軒ある。

・奈良尾をはじめ、デマンドではあるが今までバスが行かなかったところまでバスが来るので便利になるということである。

【上田所長】

・先ほどのバス料金の話であるが、荒牧から総合事務所まで乗るには割高だが青柳から総合事務所まで乗る場合は安くなるという利点もある。一番バスを利用する高校生の定期代が4万円も上がるということで、それだけはなんとか同額にしたいという思いがあ

った。ご理解いただければと思う。

【竹田恵理子委員】

・三針線のダイヤ変更について、清里区総合事務所前8時21分発が26分発になると乗車する学生は学校に間に合うのかが気になる。冬だとかなりギリギリだと聞いたことがある。

【交通政策課町田主任】

・有恒高校のホームルームは8時50分からとなっている。現状だと板倉コミュニティプラザ8時32分着が8時37分着となるのだが、学校までは徒歩5分程度であり、学校側にも確認を取ったところ許容の範囲であるとのことで了承は得ている。ただ、降雪時については学校や利用者の意見を聞き変更等検討していきたいと考えている。

【古澤文夫会長】

・他に質問等ないため、以上で（1）交通政策課報告事項について終了する。
・続いて（2）総務・地域振興グループ報告事項「地域おこし協力隊の応募状況について」事務局に説明を求める。

【長澤班長】

・地域おこし協力隊の応募状況について説明する。（一社）櫛池農業振興会に隊員を配置して櫛池地区の地域振興を図る目的で、昨年11月から募集活動を行ってきたが、昨年11月から今までに7組の方が現地見学会に来られた。先般12月21日に採用試験を実施し、隊員の内定が決まった。隊員となる方は現在千葉県に居住しており、清里区に11月21日から23日にかけて現地見学会に参加された。上越市の教育環境、子育て環境が非常に気に入ったということで、家族で移住をしたいということで、清里区に住んでいただけることになった。櫛池地区の振興発展に貢献していただけることと思う。

【古澤文夫会長】

・任期は4月1日からか。

【長澤班長】

・4月1日からである。

【上田所長】

・まだ内定の段階なので詳しい話はできないが、正式採用となったら地域協議会にも顔見せが必要だと思うのでよろしく願いしたい。

【古澤文夫会長】

- ・只今の説明について委員に質問を求めるがないため、以上で報告を終了する。
- ・次に次第5、協議に入る。
- ・(1) 令和3年度地域活動支援事業清里区採択方針等の検討について協議を行う。
- ・まずは資料4のとおり、12月8日付けで総合事務所長から清里区地域協議会宛てに採択方針案の協議について依頼があったことを報告する。
- ・次に採択方針案等について、事務局に説明を求める。

【長澤班長】

- ・資料5-1により、令和3年度地域活動支援事業清里区採択方針等について、現状の採択方針や今後のスケジュール等を説明する。続いて資料5-2により過去5年間の採点結果を示し、予算額を超過した際の協議において参考にしてほしい旨説明する。

【古澤文夫会長】

- ・只今事務局の説明があったが、資料5-1の4頁に令和3年度の採択方針案、運用方法案がまとまっているので、内容について協議を行いたい。
- ・まず、採択方針案における「2 優先して採択する事業」の(1)地域の健康福祉、青少年の健全育成を図る事業から(5)地域の安全・安心を図る事業、3 その他の事業について、この内容で異議はないか。

(「異議なし」の声多数)

【古澤文夫会長】

- ・では案のとおりとする。
- ・次に、運用方法案について、「1 補助率・補助限度額等」の(1)から(3)について、この内容で異議はないか。

【保坂幸男委員】

- ・どこに入れたらいいかわからないが、事業を複数年かけて継続して行う場合は事業の全体計画を出してもらうことにしたらどうか。単年度で見ると来年も継続してやるものなのかわからない。全体額まで示す必要はないが、全体の計画を示して今年はこれだけほしいというのが分かるようにしたらどうか。

【古澤文夫会長】

- ・審査をするにあたり全体的な計画を示してもらった方がいいのではないかという意見だが、皆さんいかがか。

【長澤班長】

・一昨年採択方針の具体的な内容の協議をしていただいたかと思うが、清里区については継続事業を認めるという考え方であったが、全体の計画を示すべきといった点までは協議していなかったと思う。例えばハード事業で、全体計画があって今年度はそのうちのこれだけというのが示せたらよいと思うが、そこまで組み込んだ形にはしていなかったと思う。

【山川正平副会長】

・岡野町の大ケヤキポケットパーク駐車場整備の場合だと、工事費が300万円程かかるところだったのを、配分額の独り占めはできないので2年に分けて実施したという事例がある。

【長澤班長】

・提案書に事業後の活動内容を記載していただく項目があるのだが、継続事業の場合はそこに記載いただいて判断するという方法もある。

【保坂幸男委員】

・プレゼンの時にはっきり説明してもらいたい。

【古澤文夫会長】

・金額は別にしても全体計画については提案書とプレゼン時にできるだけ分かるように示してもらおうこととしたい。

・「1 補助率・補助限度額等」の(1)から(3)について、この内容で異議はないか。
(「異議なし」の声多数)

【古澤文夫会長】

・では案のとおりとする。

・次に「2 審査方法及び採択基準等」について、(4) 共通審査基準の補助率の減額についての部分、(5) 採択すべき事業の補助金額が配分額を上回った場合についての表記について、この内容で異議はないか。

(「異議なし」の声多数)

【古澤文夫会長】

・では案のとおりとする。

・以上で令和3年度の採択方針等の検討についての協議を終了する。なお、採択方針案の決定については、次回の地域協議会で決定することとする。

・以上で本日の協議事項を終了する。

・次に、次第6その他、第10回地域協議会の開催について、1月28日木曜日、午後3時からコミュニティプラザで開催するがよろしいか。

【向橋マチ子委員】

・以前にも意見させていただいたが、今年は例年より降雪が早く量も多い。3時から会議を始めるのでは櫛池地区の委員の皆さんは帰り道が危険なのではないか。

【古澤文夫会長】

・その辺りは皆さん大丈夫とのことであるので3時から開催することとする。
・次第には記載がないのだが、先般の会議で自主的審議事項の（仮称）安心ノートの専門部の委員が決定したので皆さんにお知らせする。委員長に副会長の山川正平委員、委員に佐々木勝峰委員、堀川敏子委員、竹田恵理子委員の4名である。選出された皆さんからは快く承諾していただいた。今後ともよろしくお願いしたい。

【山川正平副会長】

・専門部会は地域協議会と同日に開催することとし、協議会が始まる1時間前くらいに集まって協議を行うことを考えているが、皆さんいかがか。

【竹田恵理子委員】

・協議会と同日として結構である。

【古澤文夫会長】

・事務局、委員に意見等を求める。

【山川正平副会長】

・公の施設の適正配置について上越市においては具体的にどうなっているのか。清里で該当するものがあるのか。まだ確定していないとは思いますが分かる範囲で教えていただきたい。

【上田所長】

・現在パブリックコメントに掲載しており、市ホームページや総合事務所で閲覧することができるのだが、清里区で該当するのは平成29年度から休止していたビュー京ヶ岳であり、令和3年度も引き続き民間に譲渡・貸付を推奨し、民間業者が現れなかった場合はその段階で再度検討することとなっている。また、武士作業施設、棚田作業施設も該当し、棚田作業所については民間譲渡の方向で、武士はそのまま貸付になると予想される。

【古澤文夫会長】

- ・他に意見等を求めるがないため、以上で地域協議会を終了する。

【山川正平副会長】

- ・閉会の挨拶

9 問合せ先

- ・清里区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

- ・別添の会議資料も併せてご覧ください。